

令和元年11月13日

報道機関 各位

「大郷コレクションの青銅花器―炎の想い・花の願い―」展を開催

この度、富山大学芸術文化学部において華道家の大郷理明氏から寄贈を受けた近現代青銅花器を中心とした企画展を下記の要領にて一般公開いたします。

つきましては、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

1. 開催趣旨

富山大学芸術文化学部工芸史・工芸技術史研究室では、富山市出身の華道家・大郷理明氏（古流松應会）より、平成27年度に青銅花器を中心に約300点の作品の寄贈を受け、調査研究、展示公開にあたってきました。今年度新たに日本の近現代の青銅花器の優品を中心に、花器の下絵（デザイン画）や浮世絵なども含め、新たに約150点をご寄贈いただくこととなりましたので、学生や市民の皆様に向けて青銅花器の展覧会を企画いたしました。

近現代青銅花器は、研究があまり進んでいない分野であり、まとまった数の作品を収蔵するのは珍しく、鑄金工芸の街に立地する本学部の強みとなっております。本企画では、いけばなの花器として近現代の青銅花器180点と花器の下絵30点、さらには花を生ける女性が描かれた浮世絵20点を展示します（以上、点数は予定）。青銅花器の精緻な美と技法、また日本の華道文化の中でどのように活かされてきたのかを、知る機会としたいと考えております。

また本企画に併せて、大郷氏を囲んでの座談会形式による講演会およびいけばな実演を開催し、青銅花器といけばなの関係や華道を通じた日本の伝統文化について学生のみならず市民の皆様と共に学ぶ機会としてご参加いただけます。

2. 展覧会名

「大郷コレクションの青銅花器 ―炎の想い・花の願い―」

3. 会場

富山大学芸術文化学部 1F エントランスホール・展示室（H184）

4. 会期

展示期間：令和元年11月29日（金）～令和2年1月9日（木）

時 間：平日午前8時45分～午後5時00分

※会期中の土日、12月28日（土）～令和2年1月5日（日）は閉室

観 覧 料：無料

5. 主催・協力

主催：富山大学芸術文化学部工芸史・工芸技術史研究室

協力：華道家 大郷 理明 氏（古流松應会）

6. 関連イベント

(1) 講演会：「彷徨える青銅花器といけばな」

日時 令和元年11月29日（金） 18:15～19:15

場所 本学部 B116 教室

※大郷氏と三宮、三船による座談会形式

(2) 生け花実演「床の間のいけばな 真・行・草」

日時 令和元年11月29日（金） 12:10～13:00

場所 本学部 1F エントランスホール

※大郷理明氏による華道実演

以上

【お問い合わせ先】

富山大学芸術文化学部総務課 総務・研究協力チーム

担当：羽鳥 （TEL: 0766-25-9138 Mail: tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp）

以上